

畑の天気 5月

☀️18日 ☔️5日 ☁️8日

最高気温 27℃

平均気温32℃

# うたきの杜たより 第5号

2026.6.15

石垣市平得 1037-2

## うたきの杜の畑づくり

本格的な梅雨を迎えました。朝夕にはアカショービンの澄んだ声が響き、カエルたちの大合唱が始まりました。カエルが鳴き始めると、ハブに要注意です。うたきの杜の畑でも、今季すでに2回ハブに出会いました。ハブと出会わないためには、畑を草ぼうぼうにしないこと。しかしこの時期の草は勢いが凄いのので、草刈りも大切な仕事です。



片づけずにいた  
防草シートの  
上にハブ

さて、今年2月からインディゴ畑の整地を進め、ようやく6月に苗を植えることができました。私たちの畑は無農薬栽培です。耕した土にススキやペチパなどの植物のチップを大量に播きます。その後堆肥、鶏糞、ケーキ(サトウキビの搾りかすからできる副産物で、今回初めて使用、実験中。)などを入れ、土づくりを行いました。その後、防草シートを敷いて苗を植えていきます。

植物のチップをまく作業は、手間も時間もかかりますが、うたきの杜では、この作業をととても大切にしています。土の水分を保ち、微生物が住みやすい環境をつくる大切な役割があるからです。土の中ではたくさんの微生物が働き、豊かな土を育ててくれています。

小さな苗がこれから夏の太陽を浴びて大きく育ち、美しい藍の葉を茂らせてくれるのが今から楽しみです。

うたきの杜は、自然と向き合い、試みを重ねて土づくりをしています。ヘナ畑の新しい土作りの試みは、次回をお楽しみにね。



防草シートの中で  
寝てたヘビ



1月整地前の畑



ススキやペチパなどを  
チップにして、まいていくよー  
これ、一番大事！



10トンの「ケーキ」を  
手作業でまいてく...  
結構大変だった！



防草シートを張り終えた天気の良い畑、最高！



防草シートに等間隔の穴を開け、  
インディゴを植え付ける準備。  
バーナーでワイルドに開けていく。



植え付けたインディゴ、  
元気に大きくなあれー